

龍ヶ崎市社会福祉協議会ボランティア活動事業
介護体験～竜成園での介護施設体験～

日 時 2018年8月23日(木) 13:00～16:30

場 所 社会福祉法人「竜成園」

奉仕プロジェクト委員 山口

【概要】今年度のボランティア活動に対する当クラブの取組みは、松山奉仕プロジェクト委員長の計画の下に、それぞれの活動日に担当を決めて、その会員を中心に対応することにしました。高校生ボランティアスクールも最終活動に入り、例年通り「竜成園」での介護施設体験学習を行った。例年は高校生の体験参加者も15名規模になっていたが、今回は少なかった。中でも具体的な体験スケジュールに基づき、黒川介護指導員のご指導の下で、子供たちは懸命な活動をしてくれた。

13:00の受付に始まり、早速黒川指導員の施設説明、施設利用者の人数、平均年齢、不自由さの度合い等、あらかじめ心得ておくべき事項を丁寧にご説明頂いた。車椅子の使い方はもちろん、利用者のシーツ交換、利用者との交流で実習を積み、最後の時間帯で意見交換会を行い、感想・質疑応答を行って散会した。

参加者は、高校生ボランティア3名、ボランティア・実習生2名、飯田職員、山口（龍ヶ崎中央RC）であった。この日は参加予定者の体調不調（発熱、嘔吐など）もあって体験学習者が少なかったが、次年度の課題にしたいとのことであった。指導員の黒川様には改めて御礼申し上げます。

【写真をどうぞ】



最初の自己紹介・施設長ご挨拶



シーツ交換の指導



枕の扱い方（ぎこちない）



施設利用者とお話合い



少しは慣れてきたようですね！



黒川指導員がフォロー

◆高校生ボランティアスクールの夏講習も介護施設「竜成園」が最後となりました。私も龍ヶ崎中央ロータリークラブの会員として有意義な夏が過ごせました。ジュニアとそのご家族で遊びながらの仲間作りを体験してもらいました。お忙しい中での社会福祉協議会の職員の方々、本当にご苦労様です。龍ヶ崎市包括支援センターの活動の一部にも参加させてもらいました。少しのお世話ですが子供たちとのふれあい、自助・共助・公助をうたいながらの高齢者の地域づくりも課題が多いことに気づきました。私は、子供たちとのふれあい事業が好きですよ。子供たちの健全な育成こそが大人の務めです。9月14日の「ふれ愛広場2018」でまたお会いしましょう！

以上